

わくや

6月会議号

2024. 8. 1

No.218



未来を担う若者たち (涌谷中学校職場体験)

※表紙写真について、P3に関連記事掲載

【6月会議】

条例改正・補正予算	2
一般質問	4
キラキラ Voice	12

り越えるために

6月 会議

条例改正・補正予算

令和6年浦谷町議会定例会6月会議

19日(水)・20日(木)に開催

条例改正など議案10件↓全て原案のとおり可決

一般質問↓7人の議員が町政をただした

条例改正

○浦谷町長期継続契約を締結することができ
る契約を定める条例の
一部を改正する条例

地方自治法で、債務負担行為を設定することなく翌年度以降にわたる契約を締結できる契約について、対象範囲を拡大し、業務効率を図るため、一部改正を行うもの。

質疑

長期継続契約の対象は

問 具体的にはどのような契約を想定しているのか。

答 設計価格が1千万円未満で、契約期間を7年以内とする車両、

また、5年以内とするOA機器などの物品や機械警備などが対象となる。

債務負担行為をすべきでは

問 相手方にとっては、債務負担行為の方が担保となり安心ではないか。

答 本来であれば、全て債務負担行為をすべきだと考えるが、事務の効率化を図るため、長期継続契約制度を活用する。



〈一般会計補正予算（第2号）の主な内容〉

○ 3億3034万円を増額
(歳出)

- ・ 定額減税補足給付金事業経費 1億2786万円
- ・ 低所得世帯物価高騰対策給付金給付経費 7122万円
- ・ 企業誘致対策経費 2862万円
- ・ その他経費 1億264万円

*万円未満切り捨て

一般会計 補正予算

原案可決	条例改正など	4件
	補正予算	6件

一般質問 7人	
(→ P 4へ)	

歳入質疑

雑入

高齢者の免許返納促進補助金の経緯は

問 手挙げ方式であるが、複数のメニューから選択したのか。

答 65歳以上の運転免許自主返納者にタクシー利用券を交付することで効果を実証するもので、他のメニューはない。

歳出質疑

総務管理費

は 浦谷駅利用促進の考え

問 ローカル線利用促進バス運行事業では、どのような想定をしているのか。

答 土日のイベントの際、主に町外利用者からシャトルバスを運行することで、交流人口と鉄道利用者の拡大を図る。

さまざまな課題を乗

補正予算

予算科目は適切か

問 天平の湯の施設環境整備は、町で発注して修繕すべきと思うが、なぜ負担金なのか。

答 指定管理者が保守点検を実施している機械設備などの工事については、指定管理者が発注を行っているため負担金としている。

リスク分担の見込みは

問 天平の湯への施設運営費負担金は令和5年度の燃油や電気代高騰に伴うリスク分担として負担するようだが、今後も高騰するたびに負担するのか。

答 契約期間中に、協定締結時に比べ、10%以上上昇したときは、協議の上、負担することもある。

問 前回は営業努力でのいであるとの答弁であったが、今回負担することになった根拠を示してほしい。

答 契約に基づくリスク分担である。

農業費

渇水対策を万全に

問 土地改良区渇水対策事業とあるが、現在も水不足は深刻である。できる努力はしてほしい。

答 番水などの制度を使いながら今ある水を使い、できる限りの対策を講じる。

商工費

企業誘致の促進を

問 バイパス沿いに商業を目的とした用地がない。町の活性化の観点から農振地域を一部除外する考えはあるか。また、要望があった際はチャンスと捉え、挑戦すべきだ。

答 既に整備が始まっている農地の農振除外は難しい。学校跡地などの町有地の活用を考へていく。

都市計画費

遊具の一括点検は可能か

問 都市公園遊具の点検業務委託と併せて各集会所の遊具もまとめてできないか。

答 可能かどうか各担当課と相談する。

国民健康保険 病院事業会計 補正予算

冷暖房設備の更新に伴い、更新費用などを増額するもの。

質疑

患者への影響は

問 施工範囲が1階と2階の全面となり広範だが、患者への影響はないのか。

答 患者に迷惑が掛からない工程を考えている。

表紙写真について

湧谷中学校2年生の職場体験がありました。

職業の世界を自分の目で見て体験をして、「働くことの意味」を実感し、社会人や職業人としての基礎を身に付ける。また、地域の方々との交流により、地域についてより一層理解し、家庭で職業や将来の生き方について話し合いができる基礎を形づくる重要な学習活動です。

6月会議採決状況

○…賛成 X…反対 議長（大泉治）は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件名	一條裕太郎	二上光子	黒澤朗	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	只野順	後藤洋一	伊藤雅一	杉浦善一	門田弘光	竹中光治	大泉	議決結果 (全て可決)
湧谷町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 (11:1)
令和6年度湧谷町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	賛成・反対 (11:1)

6月会議では、6月19日に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問をしました。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



ズバリ町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

※掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

稲葉 定 議員 (5ページ)

- ① 衰退が加速するわが町の農業の考えは
- ② 環境省主導での稲わら焼却を再考せよ

只野 順 議員 (6ページ)

- ① 小学生の体力向上について
- ② 山形県大石田町との交流について

二上 光子 議員 (7ページ)

- ① 子宮頸がん HPV ワクチン接種について
- ② 防災・減災の対策について

佐々木敏雄 議員 (8ページ)

- ① 道路整備促進について
- ② 都市公園(3箇所)の現状と維持管理について

杉浦 謙一 議員 (9ページ)

- ① 国保税について引下げの考えは
- ② 管理不全空き家について対策は

一條裕太郎 議員 (10ページ)

- ① スクールバス運行について
- ② 涌谷町で年間に計画されている催事やイベントについて
- ③ 高規格道路(みちのくウエストライン)について

佐々木みさ子 議員 (11ページ)

- ① 改正食料・農業・農村基本法成立について
- ② 生活環境について

議会懇談会

「町の課題解決を
皆さんと共に」

皆さんの意見を政策提言に生かします。

6月9日(日)、町内6地区の会場で議会懇談会を開催しました。

テーマは「人口減少に歯止めをかけるために」として、町民の皆さんと情報交換や活発な意見交換をすることができました。誠にありがとうございました。

各会場で頂いた意見やアンケートはホームページに掲載する他、結果報告書を涌谷公民館や箕岳公民館、涌谷町役場町民生活課待合スペースに配置しています。

なお、ホームページは下記QRコードからご覧ください。





問 涌谷町の農業活性化を

答 国県事業を活用し農業振興を図る

一般質問



守るべき田園風景



問

農家が減少している現状をどう捉え、それに対し、町独自の振興策はできないか。また、農業基本法が改正され、国の指示に従わない農家にペナルティーを科す内容は、離農を加速させる心配があるが、どう考えているか。

町長

認定農業者は高年齢化や後継者不足の状況にあり、国県の事業を活用し、農業振興を推進していく。また、ペナルティーには反対であり、折に触れ意見を出していく。

問

農業の大規模化は必要だが、小規模農業は今後どうするのか。

町長

これまでの田園風景を維持するため、個別経営や生産組合を法人化に誘導し、若者が働きやすい雇用体系を普及させていく。

問

兼業農家も大事にすべきではないか。

産業振興課長

兼業農家の協力も、多様な人材の育成やコミュニティをつくる上で、必要と考えている。

問

汚染稲わらの県外処理を再考せよ

答

安全・安心を前提に事業を進める

問

大崎地域でも処理可能な汚染稲わらを県外に搬出し、自分の住む地域さえ無くなればそれでよいのか。焼却施設付近の住民に健康被害が生じれば、法に触れる行為になると思うが、どう考えるか。

町長

県外事業者はこれまで、放射能濃度など各種基準を満たした廃棄物の受け入れを地域住民に説明し、了承を得ており、当該自治体とは廃棄物処理法上必要な協議を行った上で承諾を得ている。保管農家の負担解消を加速させたいと考えている。

問

第三者が検証しておらず、安全の担保ができない。1人でも被害者が出れば、「ミナマタ」と同じになることを念頭に置いてほしい。

産業振興課長

住民の方々の安全・安心を前提に事業を進めていく。



汚染稲わら一時保管ハウス

ただの
只野

じゅん
順
議員



問 子どもたちの体力向上への取組を

答 今後も県と連携し取組を推進する

一般質問

問 小学生の体力・運動能力の検証や分析はしているか。また、県内で比較するとどうか。

教育長

コロナ禍による著しい体力低下に対する各校の組織的な取組により、平成30年度以降低下していた体力テストの合計点が令和5年度は全ての対象学年で前年度の数値より上昇した。しかし、県平均と比較すると、当町はやや下回っている。

問

宮城県教育委員会主催のWeb縄跳びの実施校と今後の見通しはどうか。

教育長

令和5年度は県内373校中103校が参加し、当町では涌谷第一小学校が参加した。令和6年度は涌谷第一小学校と月将館小学校が参加する見込みである。

問 冬場の運動に関する取組の現状はどうか。また、団体競技による団結心、仲間づくりにつながる取組はどうか。

教育長

各校では、休み時間を利用した「業間マラソン」や「鉄棒・縄跳びカード」の活用、「雨天時の体育館の使用」などによる体力向上、また、運動会や体育の授業を通じた団結心の向上を目指して取り組んでいる。



待ちに待った運動会（月将館小学校）

問

大石田町との積極的な交流を

引き続き交流の拡大・拡充を図る

答

問

山形県大石田町と友好交流協定を結び10年になるが、これまでの交流の評価はどうか。また、今後、積極的な交流を図るべきではないか。

町長

相互のイベントを通じた人や文化、産業の交流の他、各種団体の交流研修会が行われてきた。災害時には相互支援を行い、当初の目的を遂行してきており、さまざまな出来事を通して絆を深め合ってきたと考えている。また、行政主導によるさまざまな交流も考えられるため、引き続き交流の拡大・拡充を図っていく。



大石田町「新そばまつり」でのブース出展



問 キャッチアップ接種の勧奨を

答 再度個別通知を検討している

問

若い女性に多く発症し、子宮を失うこともある子宮頸がんを予防できるHPVワクチンについて、副反応により勧奨が差し控えられた時期に接種対象であった方々は無料で受けられる「キャッチアップ接種」が令和7年3月31日に終了する。公費助成がないと自己負担額が10万円になる場合もあるため、積極的な周知・啓発を行うべきではないか。

町長

令和6年度の対象者は平成9年度生まれから平成19年度生まれの女性で、452

名中22名が接種を受け、接種率は4・8%となっている。当町では令和6年4月に未接種者430名に個別通知をした他、ホームページや広報に掲載し、接種を呼び掛けている。

健康課長

夏休みに接種だけ受けていただけのように、令和6年7月から8月に再度個別通知することを検討している。

問

想定外の災害に平時からの対策を

答

さらなる普及啓発を進める

問

災害協定の締結や日常で使う物を災害時にも役立つフェーズフリーな防災対策など、防災力を高めるまちづくりをどう考えるか。

町長

災害発生時の対応を要する事象を想定し、対策などを迅速かつ円滑に実施できるように災害協定を締結している。フェーズフリーな防災対策については、今後、新規で整備するものは日常生活に役立ち、非常事態の際にも有益な効果があるように検討し、整備することが大事と考える。普及啓発はこれまで

問

避難指示により、ペットと一緒に避難する場合、避難所の受け入れはどうなるのか。

総務課長

車中やケージなど、屋外で管理していただくことになる。

平成9～19年度生まれの女性へ
公費による
HPVワクチンの「キャッチアップ接種」は
2025年3月までです
接種は合計3回で、完了するまでに約6か月かかるため、接種を希望する方は、今年の9月までに接種を開始することをご検討ください。

子宮頸がん予防のための
HPVワクチンの接種を逃した方に、
公費による接種の機会(キャッチアップ接種)をご提供しています。
子宮頸がんは、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。毎年1万人以上の女性が子宮頸がんにかかり、毎年3,000人以上の女性が子宮頸がんで亡くなっています。

少し多めに
買いおき
簡単！はじめよう！
ローリングストック
詳しくは農林水産省Webサイトの「家庭備蓄ポータル」で！
農林水産省 大田使用協議会 食料安全推進室
http://www.maff.go.jp/2024/kuji/foodstock/index.html



問 道路維持管理の考えは

答 優先度を考慮して行う

一般質問

問 人口減少で利用者数が減る生活道路の管理はどう考えるか。

町長 少数でも利用しているならば、最低限の維持管理は必要と考える。

問 大橋通りの溝ぶたの破損箇所には危険を感じる。夏まつりなどでは人通りが多くなり、通学路でもあるので、歩道整備をすべきだ。

町長 溝ぶたは破損の度合いなどに応じ、交換や危険周知を行っている。歩道整備・補修は危険性・緊急性に応じて行い、安全確保に努めていく。

問 道路補修を約束して、いまだに行われていない箇所はどうするのか。

町長 幹線道路などの補修を中心に予算内の対応となるため、道路の特性など考慮し、

事業の調整を図っていく。



将来の道路補修管理は？



破損した溝ぶた

問 中央公園南側で子ども飛び出しが心配され、フェンス設置の希望があるが、どう対応するか。

建設課長 確認し検討する。

問 「桜まつり」開催時、草やツタが繁茂した城山公園東側斜面

問 都市公園の維持管理の状況は

答 費用抑制の状況下での管理である

が見苦しかった。事前の刈り払いができないのか。

建設課長 予算を含め検討する。

問 城山公園からの眺望を阻害している雑木を伐採してはどうか。

建設課長 安全性を考慮した植栽管理をする。史料館の中からであれば、よりよい眺望を堪能できる。



5年ぶりに刈り払いした城山東斜面

問 放置状態の浅貞山公園には民家や集会所が隣接し、やむなく近隣の方が刈り払いをしている。迷惑を掛けない管理をすべきではないか。また、行政財産のため、このまま閉鎖しておくのは不適切ではないか。

建設課長 騒音被害により、地域住民の要望で閉鎖している。都市公園法に基づき廃止も容易にできないため、町民の皆さんの声を聞きながら、今後の在り方を検討する。



閉鎖中の浅貞山公園入り口



問 国保税引き下げの考えは

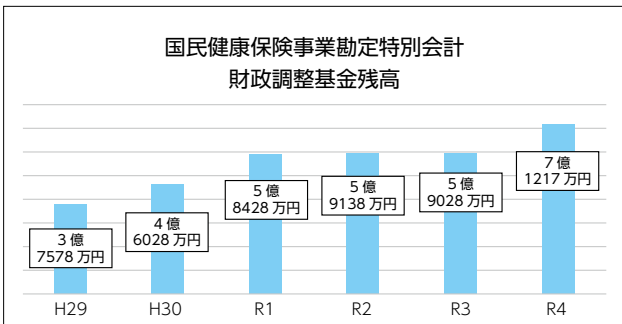
答 現時点で引き下げは考えていない

問 国保財政調整基金は、平成29年度に3億7578万円、平成30年度に4億6028万円、令和元年度に5億8428万円、令和2年度に5億9138万円、令和3年度に5億9028万円、令和4年度に7億1217万円と積み上がっている。この基金の運用についてどう考えるか。

町長 令和5年度に子育て世代に対する町独自の経済的支援として、18歳まで均等割の全額を減免している他、「脳ドック」や「節目人間ドック」の助成などに基金を活用している。今後は、保険税水準の統一による国保税額の引き上げが予想され、基金を活用した激変緩和も視野に入れながら、慎重に財政運営を行っていく。

問 基金を活用し、国保税を引き下げるべきではないか。

町長 当町では平成18年度から実質的に国保税率を改正していないが、今後の国保財政状況は、被保険者数の減少による保険税の減収や、高齢化、医療の高度化による「1人当たりの医療費」の増加が見込まれ、厳しい状況になることが想定されることから、現時点では税率の引き下げは考えていない。



※万円未満切り捨て

問 管理不全空き家に対する考えは

答 継続して解消に努めていく

問 管理不全空き家の現状はどうか。

町長 空き家調査を行った平成26年と令和2年を比較すると増加傾向にある。

問 管理不全空き家対策をどう考えているか。

町長 時間はかかるが、問題解決に向けて継続して相談を受けながら、所有者に適正な管理を依頼し、解消に努めていく。また、「第2次 涌谷町空き家等対策計画」の改正を進め、「特定空き家になる前の管理について対策を講じることを検討していく。

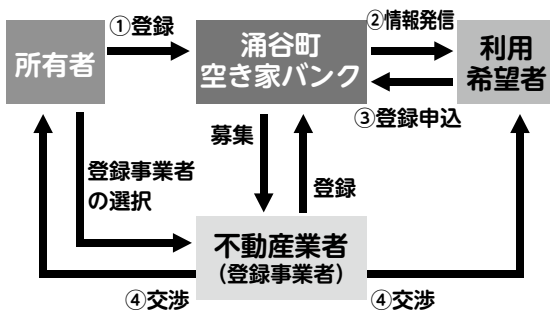
※1 管理不全空き家とは、窓、壁の破損や雑草、ごみの放置が見られるなど管理が不十分な空き家のこと。

※2 特定空き家とは、そのまま放置すると倒壊などの恐れがある空き家のこと。

(いずれも市区町村からの指導・勧告の対象となり、指導に従わずに勧告を受けると固定資産税などの軽減措置が受けられなくなる。)

空き家バンク利用の流れ

- 所有者等（売りたい人・貸したい人）は町に物件を登録し、不動産業者を選択
- 町は登録された物件情報を公開
- 利用希望者（買いたい人・借りたい人）は町に登録し交渉申込
- 所有者・不動産業者・利用希望者による交渉



問 今後のスクールバスの運行方針は

答 ルートを含め再検討する



いちじょうゆうたろう
一條裕太郎
議員



ルート再検討が急務であるスクールバスの運行

これも質問しました

問 道路に係る同盟会での活動は

答 整備促進に向けて要望してきた

令和5年5月よりコロナ禍以前と同規模で実施できたが、参加人数や集客数は戻っていない。経済効果をもたらすために、既存の枠組みにとらわれず、実行委員会の組織・連携を図りながら、計画を進めていく。また、40回目を迎える秋の山唄全



伝統文化と新しい文化の融合を

一般質問

問

スクールバスの現在の運行ルートはどのような経緯で定めたのか。また、今後のルートは再検討できないのか。

教育長

各学校の統廃合を行う際、意向調査を基に保護者や学校と協議・検討を行い、基本となるルートを決定している。運行の基準は、小学校は片道2キロメートル以上、中学校は片道6キロメートル以上の通学距離となる児童・生徒を対象として、乗降場所は、町民バスの停留所を

基本とした安全に停車できる場所を選定している。また、スクールバスの運行契約は3年間で令和7年3月末までとなり、本年度中の大幅な運行経路の変更は難しい。スクールバスポートで町民バスを利用して児童もいることから、スクールバスの運行についても企画財政課と協議しながら、今後の児童・生徒数の動向なども踏まえ、ルートを含めて再検討する。

問

イベントで活気あるまちづくりを

答

既存の枠組みにとらわれず進める

問

催事やイベントに関連する実行委員会の充実を図り、活気あるまちづくりにつなげるべきではないか。

町長

桜まつりなどの各イベントは、

国大会や天平ろまん館の30周年事業などの事業実施の中で、町、観光物産協会、実行委員会などの役割を明確にしながら、盛会裏に開催できるように、町民の方々の協力の下に進めていく。



問 農業の今後の展望は

答 次世代に引き継げるよう支援する

問 基本計画作りが始まるが、当町の農業者の所得向上につながるのか。

町長 法改正により、生産コストを農産物に価格転嫁できる仕組みづくりを明確化することとなる。農業者としては、環境に配慮した低農薬による農産物などの付加価値を加えることや、土地利用型作物では低コスト農業の導入・面積拡大を行うこと、園芸作物では新品種や加工・業務用露地野菜などの導入により、所得向上に近づくと考えている。

問 基本法成立後、将来、当町の農業を守る人材確保の見通しはどうか。

町長 就農者数より離農者数が多いのが現状だが、土地利用型作物については低コスト生産を行える栽培形態を確立し、面積拡大につなげていくことで、これからの農地を次世代に引き継げるよう支援していく。

農業基本法改正法施行 農政はどう変わる？



問 安心・安全な生活環境の維持を

答 現状を把握し、対策を講じていく

問 町道の歩道維持、補修の見通しはどうか。

町長 町道も道路除草や歩道の維持管理などは地域の皆さまに協力いただき、補修は予算内で対応していく。

問 ごみ集積所の改修などに対する補助はあるか。

町民生活課長 公衆衛生組合で1組合当たり年1回まで上限額5万円として、補助を行っている。

問 地域のごみ集積所の鳥などによる被害の現状はどうか。

町長 多く寄せられるのはカラスによるごみの飛散で、鳥よけや黄色いごみネットの導入の提案など対応してきました。また、ごみの出し方にも原因があると考え、啓発チラシの配布やごみ集積所へのポスターの掲示など対策を講じてきた。今後もごみ出しルールの



雑草が生い茂る歩道

議会に皆さんの
ご意見をお寄せください。

キラキラ vol.29 Voice



後藤 岬さん(3区)

Q あなたのことを教えてください。

A 浦谷町でお米を作りながら、酪農ヘルパーもしています。日々父親と試行錯誤しながら農業に取り組んでいます。

Q 議会についてどう思いますか。

A 浦谷町民にとって、より良い議会活動を期待しています。

Q 浦谷町をどういう町にしたいですか。

A 町民が活気的で、町全体が明るい町になってほしいと思います。



議会から

酪農家が休日を取れるよう、代わって酪農の仕事を行ってくれるヘルパーさんはありがたい存在です。空手で東北大会優勝と聞きました。おめでとうございます。これからも頑張ってください。

議会を傍聴 しませんか

次回の定例会議は
9月12日から

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎43-2127

浦谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。

議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧ください。



編集するまん

わくや
だより

令和6年も下半期に入り、季節の移ろいの早さを強く感じるのは、私だけでしょうか。
スポーツ界は今、パリ・オリンピックの真っ最中ですが、日本チームは何個メダルを獲得するのか注目するところです。

スポーツ界での戦いは大いに結構ですが、実際の戦争は、早くやめてもらいたいものです。ウクライナやパレスチナの人たちのことを考えると、同情に堪えません。世界中で分かり合える日が来ることを祈りたいです。それにしても、日本選手団ガンバレ!!
(竹中弘光)

編集 広報広聴常任委員会

広報分科会

分科会長 佐々木 敏雄
副分科会長 一 條 裕太郎
委員 竹中 弘光
委員 稲葉 光
委員 黒澤 定朗
委員 二上 光